

来月の消費予報

夏休みの反動で9月の消費意欲指数は前月比大幅減。
物価高の影響も加わり、過去5年間の同月最低値に

株式会社博報堂(本社・東京)のシンクタンク博報堂生活総合研究所は、20～69歳の男女1,500名を対象に「来月の消費意欲」を点数化してもらうなど、消費の先行きに関する調査を毎月実施。その結果を「来月の消費予報」として発表しています。

※8月3-5日に調査(詳細はP5)

2026年9月の消費意欲指数は45.7点。前月比では-3.4ptと大幅に低下、前年比でも-0.9ptとやや低下しました。

9月の消費意欲指数



【前月比】

-3.4 ポイント

【前年比】

-0.9 ポイント

■：前月比／前年比で上昇 ■：前月比／前年比で下落

「消費意欲が最高に高まった状態を100点とすると、あなたの来月(9月)の消費意欲は何点くらいですか?」と質問。

カテゴリー別 消費意向

【前月比】



【前年比】



★ UP：前月比／前年比で20人以上増加 ● DOWN：前月比／前年比で20人以上減少

「来月(9月)、特に買いたいモノ・利用したいサービスがありますか?」という質問に「ある」と回答した人に、具体的に「買いたいモノ・利用したいサービス」を選んでもらった結果を前月/前年と比較して作成。

9月のポイント

Point1 夏休み明けの節約意識に物価高への懸念が重なり、消費意欲指数は低水準に

例年9月は、夏休みや帰省シーズンの8月に比べて消費意欲指数が低下する月で、今年も前月から-3.4ptと大幅に低下しています。前年比でも-0.9ptとやや低下し、過去5年間の同月最低値となりました。

消費意欲指数の理由(自由回答)をみると、前月と比べて、消費にポジティブな回答(8月383件→9月284件)は大幅に減少し、ネガティブな回答(8月850件→9月904件)は増加しています。具体的には、ポジティブな回答で、「夏休み・連休がある(8月92件→9月7件)」「(ボーナスなどで)金銭的に余裕がある(8月51件→9月10件)」が大幅に減少しました。ネガティブな回答では、「暑い季節は出かけたくない(8月93件→9月30件)」が減少した一方で、「今月までに多く使ったのでセーブ(8月44件→9月114件)」が大幅に増加し、「欲しいものがない・意欲がない(8月319件→9月351件)」「無駄な買物はしない(8月13件→9月40件)」も増加しています。

前年と比べると、消費にポジティブな回答(25年9月296件→26年9月284件)はやや減少、ネガティブな回答(25年9月907件→26年9月904件)は横ばいとなりました。具体的には、ポジティブな回答において、「(季節もの以外で)出費の予定・欲しいものがある(25年9月91件→26年9月69件)」が減少した程度で、その他に目立って増減した項目はありません。ネガティブな回答では、「今後の出費予定のために我慢(25年9月134件→26年9月163件)」が増加した一方で、「欲しいものがない・すでに買った(25年9月305件→26年9月252件)」が減少しています。

また、「物価高・値上げ・円安」は、前月比でほぼ横ばいですが、前年比では増加しており、依然として高い水準が続いています(25年9月129件→26年8月162件→26年9月156件)。

猛暑の影響は和らぐとはいえ、夏休みや帰省シーズンを終えたことによる節約意識の高まりに物価高への懸念が重なり、今年9月の消費意欲は例年以上に控えめとなる見通しです。

Point2 消費意向は、前月比・前年比ともに横ばい。化粧品のみ前年比・前月比増

「特に買いたいモノ・利用したいサービスがある」人の割合(消費意向)は24.3%で、前月比で-0.3pt、前年比で-0.6ptといずれも横ばいとなりました。

16カテゴリー別の消費意向をみると、前月比・前年比ともに「化粧品」が20件以上増加していますが、その他に目立って増減したカテゴリーはありません。

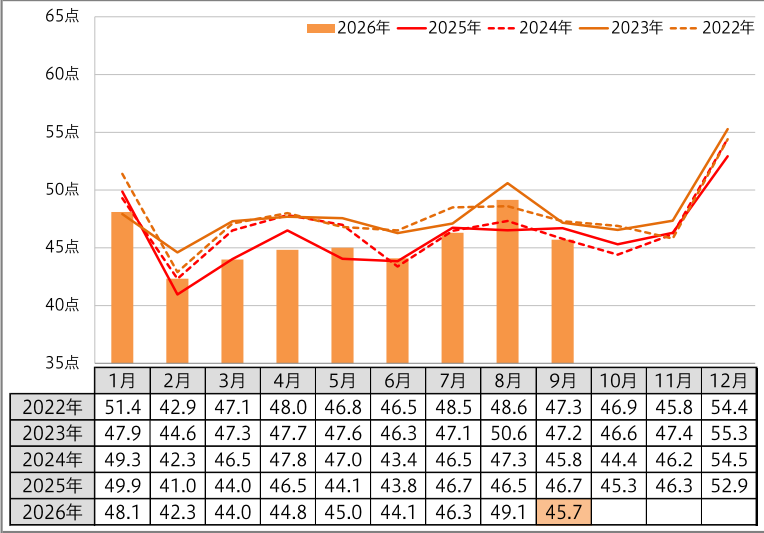
夏休みの反動で消費意欲は落ち着くものの、9月の消費意向は例年通りとなることが予想されます。

消費意欲指数

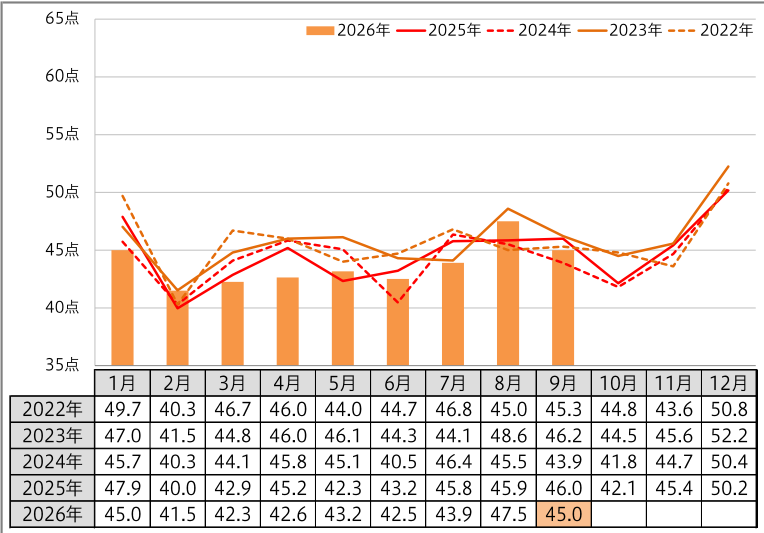
■ 時系列グラフ

Q. 消費意欲(モノを買いたい、サービスを利用したいという欲求)が最高に高まった状態を100点とすると、あなたの来月(9月)の消費意欲は何点くらいですか。(自由回答)

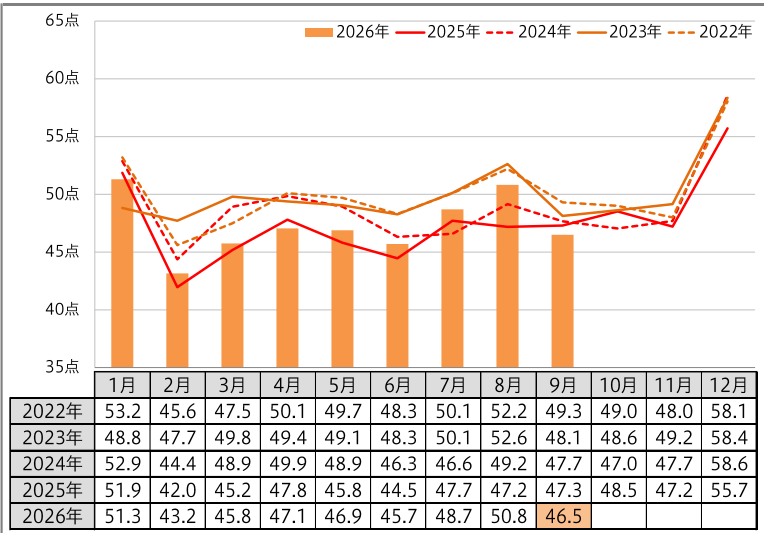
【全体】



【男性】



【女性】



消費意欲指数

性別/年代別比較

							(pt)	
							26年9月比較	
	(点)						前月比	前年比
	26年4月	26年5月	26年6月	26年7月	26年8月	26年9月		
全体	44.8	45.0	44.1	46.3	49.1	45.7	-3.4	-0.9
男性	42.6	43.2	42.5	43.9	47.5	45.0	-2.5	-1.0
女性	47.1	46.9	45.7	48.7	50.8	46.5	-4.3	-0.8
20代	47.8	49.4	43.4	48.1	50.9	48.4	-2.5	-3.6
30代	47.5	46.9	45.7	48.5	51.6	46.2	-5.4	-0.4
40代	44.5	43.4	43.4	47.9	51.0	44.4	-6.5	-0.7
50代	42.0	44.3	44.0	44.8	47.1	44.2	-3.0	-0.2
60代	43.9	42.2	44.0	42.8	46.0	46.6	+0.6	-0.1

※調査では小数第2位まで集計していますが、本稿は小数第1位まで(小数第2位を四捨五入)を表示しているため、点数差は見た目の数値と異なる場合があります。

+3pt以上の増加
-3pt以上の減少

消費意欲指数の理由(抜粋)

Q. (消費意欲の点数について)あなたがその点数をつけた理由をお答えください。(自由回答)

<生活者の声 ～消費意欲指数の理由～【今月までに多く使ったのでセーブ】>

- ・今月は旅行に行くため、来月は節約したい(50点・男性23歳・愛知県)
- ・7、8月でお金を使ったから節約する(30点・男性37歳・兵庫県)
- ・8月のお盆期間中に、お金を使う機会があるので節約をすると思う(30点・男性49歳・大阪府)
- ・夏にお金を使うので節約したいから(40点・男性51歳・神奈川県)
- ・お盆に出費が多いと思うので、9月は高額の買い物はせず、外食程度の出費にしたい(10点・男性61歳・愛知県)
- ・先月出費が多かったから(30点・女性28歳・神奈川県)
- ・8月に色々予定があるので9月は控えたい(30点・女性37歳・埼玉県)
- ・夏休みで食費を使いすぎてるので、極力使いたくない(10点・女性41歳・大阪府)
- ・8月にお盆や観光旅行など、何かと出費がある。来月は質素に生活しようと思っているため(20点・女性51歳・三重県)
- ・GWから旅行や保険の支払で支出がかさんでいるので来月はリセットする意味でも消費意欲は減退する(30点・女性65歳・兵庫県)

<生活者の声 ～消費意欲指数の理由～【物価高・値上げ・円安】>

- ・商品の値上がりによる物価高が続いており、9月も様々な商品が値上がりしそうだから(30点・男性25歳・兵庫県)
- ・物価高が続くと思うため(10点・男性31歳・東京都)
- ・日々物価高をひしひしと感じているため、無駄使いはなるべく避けたいと考えているから(10点・男性47歳・神奈川県)
- ・値上げ、値上げとニュースで聞く。買う気が失せる(30点・男性56歳・大阪府)
- ・現状、以前に比べて価格が上がっているので、買いたい気持ちよりも、買わないほうが良いと思う気持ちのほうが強くなっているため(40点・男性62歳・愛知県)
- ・物価高なので買い控えをしようと思ったから(30点・女性26歳・愛知県)
- ・商品がその都度値上がるので、消費意欲が薄れる(25点・女性31歳・大阪府)
- ・物価高で毎月どんどん色んな物価が上がっていくのと、電気代も高いし、猛暑が終わるまではあまり行動意欲もわからないから(30点・女性41歳・大阪府)
- ・毎月のように値上げしているので、余計なお金は使いたくない(30点・女性55歳・千葉県)
- ・物価高騰がいつまで続くかわからない不安があるから(30点・女性60歳・東京都)

()内点数:消費意欲指数

特に買いたいモノ・サービス

■ 特に買いたいモノ・利用したいサービスがある人の割合

Q. あなたが来月(9月)、特に買いたいモノ・利用したいサービスはありますか。(単一回答:ある/ない)

	2026年9月(%)	前月比(pt)	前年比(pt)
全体	24.3	-0.3	-0.6
男性	23.0	-0.8	-1.2
女性	25.6	+0.3	+0.1

■ 買いたいモノ・利用したいサービス

(特に買いたいモノ・利用したいサービスがある人ベース)

Q. 特に買いたいモノ・利用したいサービスとは何ですか。(複数回答)

【全体】(364人)

参考：男性(174人)

参考：女性(190人)

順位	カテゴリー	9月 (人数)	前月比	前年比
1	食品	172	- 4	-14
2	外食	164	- 8	- 9
3	旅行	161	-12	± 0
4	ファッション	150	-12	+ 6
5	飲料	129	-18	- 2
6	書籍・エンタメ	114	- 5	+11
7	化粧品	110	+23	+20
7	レジャー	110	-10	+16
9	日用品	98	+ 8	+10
10	理美容	86	+15	+ 3
11	家電・A V	72	- 2	+ 9
12	装飾品	55	+18	+ 1
13	インテリア用品	43	- 3	+ 4
14	スマートフォン・携帯電話	41	± 0	- 9
15	パソコン・タブレット・周辺機器	37	- 4	-11
15	車・バイク	37	+ 3	+ 5

順位	カテゴリー	9月 (人数)	前月比	前年比
1	旅行	76	-15	-12
2	外食	72	- 8	- 9
3	食品	68	-12	-13
4	書籍・エンタメ	62	- 6	- 2
5	飲料	53	-17	-10
6	ファッション	47	-19	-21
6	レジャー	47	- 7	+ 1
8	家電・A V	44	- 3	+ 3
9	日用品	38	+ 2	+ 3
10	車・バイク	28	+ 1	± 0
11	パソコン・タブレット・周辺機器	26	-10	- 6
11	スマートフォン・携帯電話	26	- 5	- 9
13	装飾品	23	+ 5	- 2
14	化粧品	22	+ 5	+ 5
15	理美容	21	- 4	- 3
16	インテリア用品	19	- 4	+ 2

順位	カテゴリー	9月 (人数)	前月比	前年比
1	食品	104	+ 8	- 1
2	ファッション	103	+ 7	+27
3	外食	92	± 0	± 0
4	化粧品	88	+18	+15
5	旅行	85	+ 3	+12
6	飲料	76	- 1	+ 8
7	理美容	65	+19	+ 6
8	レジャー	63	- 3	+15
9	日用品	60	+ 6	+ 7
10	書籍・エンタメ	52	+ 1	+13
11	装飾品	32	+13	+ 3
12	家電・A V	28	+ 1	+ 6
13	インテリア用品	24	+ 1	+ 2
14	スマートフォン・携帯電話	15	+ 5	± 0
15	パソコン・タブレット・周辺機器	11	+ 6	- 5
16	車・バイク	9	+ 2	+ 5

<全体にのみ下記基準で色付け>

- 前月比/前年比で20人以上増加
- 前月比/前年比で20人以上減少

※男女別ランキングは、母数が少ないため参考値

調査概要

■ 質問項目(質問文)

[消費意欲指数]

消費意欲(モノを買いたい、サービスを利用したいという欲求)が最高に高まった状態を100点とすると、あなたの来月(9月)の消費意欲は何点くらいですか。(自由回答)

また、あなたがその点数をつけた理由をお答えください。(自由回答)

[特に買いたいモノ・利用したいサービス]

あなたが来月(9月)、特に買いたいモノ・利用したいサービスはありますか。(単一回答:ある/ない)

特に買いたいモノ・利用したいサービスとは何ですか。(複数回答)

調査概要 生活総研が、生活者の気持ちの変化を読み解くために、生活に関する意識を指数(100点満点評価)で回答してもらうものです。

調査地域 ①首都40km圏 ②名古屋40km圏 ③阪神30km圏

調査対象者 20～69歳の男女

対象者割付 調査地域①～③各500人を各地域の人口構成比(性年代)に合わせ割付

調査人数 合計1,500人

	20代	30代	40代	50代	60代	合計
男性	123	137	163	193	141	757
女性	119	134	159	190	141	743
合計	242	271	322	383	282	1,500

調査方法 インターネット調査

調査時期 2026年8月3日(月)～5日(水) (2012年5月から調査開始/毎月上旬に実査)

調査機関 QO株式会社

<備考>

・「来月の消費予報」は、毎月下旬に翌月の消費意欲指数を発表いたします。

問い合わせ先 博報堂生活総合研究所(加藤・近藤)
株式会社博報堂 広報室(河村・大賀)

seikatsusoken.info@hakuholdo.co.jp
koho.mail@hakuholdo.co.jp

データ公開 2012年5月から最新月までの「消費意欲指数(点)」と「特に買いたいモノ・利用したいサービスがある人の割合(%)」について、調査データをご希望の方は生活総研サイトの「お問い合わせ」よりご連絡ください